

集計表 wave7

東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターSSJデータアーカイブ

調査番号 0999

調査名 変動期における投票行動の全国的・時系列的調査研究(JES SSJDA版), 2007-2011

本集計表を引用する際には出典を明記して下さい。

政治意識に関する全国有権者調査

Q1. 政治的関心

	総数	かなり注 意を払っ ている	やや注 意を払っ ている	あまり注 意を払っ ていない	ほとんど 注意を 払って いない	無回答	注意を 払って いる(計)	注意を 払って いない(計)
総数	1658	317	945	312	60	24	1262	372
%	100	19.1	57	18.8	3.6	1.4	76.1	22.4

Q2. 政治や社会問題の情報源

	総数	家族	友人や知 人	新聞	テレビ	ラジオ	インター ネット	書籍・雑 誌などの 出版物	その他	そのよ うな ものは ない	無回答
総数	1658	464	338	1318	1527	337	570	310	6	4	8
%	100	28	20.4	79.5	92.1	20.3	34.4	18.7	0.4	0.2	0.5

Q3. 現在の政治に対する満足度

	総数	かなり満 足して いる	やや満 足して いる	どちら でも ない	やや不 満 である	かなり不 満 である	無回答	満足(計)	不満(計)
総数	1658	3	76	344	668	558	9	79	1226
%	100	0.2	4.6	20.7	40.3	33.7	0.5	4.8	73.9

Q4. 今の日本の景気

	総数	かなり良 い	やや良 い	どちら でも ない	やや悪 い	かなり悪 い	無回答	良い(計)	悪い(計)
総数	1658	0	24	145	739	735	15	24	1474
%	100	0	1.4	8.7	44.6	44.3	0.9	1.4	88.9

Q5. 景気を1年前と比較

	総数	かなり良 くなった	やや良 くなった	変わら ない	やや悪 くなった	かなり悪 くなった	無回答	良くなった (計)	悪くなった (計)
総数	1658	1	49	639	658	301	10	50	959
%	100	0.1	3	38.5	39.7	18.2	0.6	3	57.8

Q6. 今後の日本の景気

	総数	かなり良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	かなり悪くなる	無回答	良くなる(計)	悪くなる(計)
総数	1658	1	144	627	517	354	15	145	871
%	100	0.1	8.7	37.8	31.2	21.4	0.9	8.7	52.5

Q7. 野田内閣支持率

	総数	かなり支持している	やや支持している	あまり支持していない	ほとんど支持していない	無回答	支持している(計)	支持していない(計)
総数	1658	28	543	744	330	13	571	1074
%	100	1.7	32.8	44.9	19.9	0.8	34.4	64.8

Q8. 2010参院選・選挙区投票政党

	総数	自民党	民主党	公明党	社民党	共産党	国民新党	みんなの党	新党改革	たちあがれ日本	その他の政党	無所属	どの党の候補者に投票したか覚えていない	棄権した・選挙権がなかった	白票	無回答
総数	1658	474	674	53	22	59	9	89	1	7	0	21	108	130	2	9
%	100	28.6	40.7	3.2	1.3	3.6	0.5	5.4	0.1	0.4	0	1.3	6.5	7.8	0.1	0.5

Q9. 2010参院選・比例区投票政党

	総数	自民党	民主党	公明党	社民党	共産党	国民新党	みんなの党	新党改革	たちあがれ日本	その他の政党	どの党(候補者)に投票したか覚えていない	棄権した・選挙権がなかった	無回答
総数	1658	438	585	70	45	63	15	141	5	10	0	141	131	14
%	100	26.4	35.3	4.2	2.7	3.8	0.9	8.5	0.3	0.6	0	8.5	7.9	0.8

Q10. 2009衆院選・小選挙区投票政党

	総数	自民党	民主党	公明党	社民党	共産党	国民新党	みんなの党	その他の政党	無所属	どの党の候補者に投票したか覚えていない	棄権した・選挙権がなかった	無回答
総数	1658	536	706	43	16	52	6	22	2	15	135	115	10
%	100	32.3	42.6	2.6	1	3.1	0.4	1.3	0.1	0.9	8.1	6.9	0.6

Q11. 2009衆院選・比例代表投票政党

	総数	自民党	民主党	公明党	社民党	共産党	国民新党	みんなの党	その他の政党	どの党に投票したか覚えていない	棄権した・選挙権がなかった	無回答
総数	1658	486	659	66	40	60	9	58	1	156	113	10
%	100	29.3	39.7	4	2.4	3.6	0.5	3.5	0.1	9.4	6.8	0.6

Q12. 感情温度計

	総数	0～9度	10～19度	20～29度	30～39度	40～49度	50度	51～60度	61～70度	71～80度	81～90度	91～100度	無回答	平均(度)
(1)谷垣禎一	1658	101	51	249	85	114	717	89	39	87	5	3	118	42.2
%	100	6.1	3.1	15	5.1	6.9	43.2	5.4	2.4	5.2	0.3	0.2	7.1	42.2
(2)野田佳彦	1658	58	40	126	86	97	635	165	101	206	13	17	114	49.9
%	100	3.5	2.4	7.6	5.2	5.9	38.3	10	6.1	12.4	0.8	1	6.9	49.9
(3)山口那津男	1658	168	70	217	96	107	748	41	19	29	3	15	145	38.5
%	100	10.1	4.2	13.1	5.8	6.5	45.1	2.5	1.1	1.7	0.2	0.9	8.7	38.5
(4)福島みずほ	1658	229	75	258	115	102	588	66	27	54	7	4	133	36
%	100	13.8	4.5	15.6	6.9	6.2	35.5	4	1.6	3.3	0.4	0.2	8	36
(5)志位和夫	1658	217	106	244	114	78	643	57	20	34	3	3	139	35.3
%	100	13.1	6.4	14.7	6.9	4.7	38.8	3.4	1.2	2.1	0.2	0.2	8.4	35.3
(6)亀井静香	1658	231	89	257	135	136	541	67	30	36	1	3	132	34.7
%	100	13.9	5.4	15.5	8.1	8.2	32.6	4	1.8	2.2	0.1	0.2	8	34.7
(7)渡辺喜美	1658	93	48	149	82	101	674	142	64	143	14	16	132	46.5
%	100	5.6	2.9	9	4.9	6.1	40.7	8.6	3.9	8.6	0.8	1	8	46.5
(8)自民党	1658	93	41	218	99	122	598	129	60	144	10	19	125	45.1
%	100	5.6	2.5	13.1	6	7.4	36.1	7.8	3.6	8.7	0.6	1.1	7.5	45.1
(9)民主党	1658	99	55	200	100	146	547	150	84	139	7	10	121	44.6
%	100	6	3.3	12.1	6	8.8	33	9	5.1	8.4	0.4	0.6	7.3	44.6
(10)公明党	1658	226	101	263	117	125	573	44	18	35	6	14	136	34.8
%	100	13.6	6.1	15.9	7.1	7.5	34.6	2.7	1.1	2.1	0.4	0.8	8.2	34.8
(11)社民党	1658	251	93	269	131	118	551	53	14	28	4	7	139	33.5
%	100	15.1	5.6	16.2	7.9	7.1	33.2	3.2	0.8	1.7	0.2	0.4	8.4	33.5
(12)共産党	1658	279	137	251	143	96	508	44	21	32	3	4	140	31.7
%	100	16.8	8.3	15.1	8.6	5.8	30.6	2.7	1.3	1.9	0.2	0.2	8.4	31.7
(13)国民新党	1658	229	106	252	109	118	601	55	20	26	2	2	138	34.3
%	100	13.8	6.4	15.2	6.6	7.1	36.2	3.3	1.2	1.6	0.1	0.1	8.3	34.3
(14)みんなの党	1658	115	69	168	70	92	682	117	66	114	16	15	134	44.4
%	100	6.9	4.2	10.1	4.2	5.5	41.1	7.1	4	6.9	1	0.9	8.1	44.4

Q13. 現時点までの野田内閣について

	総数	かなり良い	やや良い	どちらとも いえない	やや悪い	かなり悪い	無回答	良い(計)	悪い(計)
(1)財政政策	1658	10	135	830	436	214	33	145	650
%	100	0.6	8.1	50.1	26.3	12.9	2	8.7	39.2
(2)景気対策	1658	4	63	722	560	268	41	67	828
%	100	0.2	3.8	43.5	33.8	16.2	2.5	4	49.9
(3)外交	1658	12	166	652	483	304	41	178	787
%	100	0.7	10	39.3	29.1	18.3	2.5	10.7	47.5
(4)震災や原発事故への 対応	1658	17	221	614	450	316	40	238	766
%	100	1	13.3	37	27.1	19.1	2.4	14.4	46.2
(5)政治指導力	1658	8	153	716	495	249	37	161	744
%	100	0.5	9.2	43.2	29.9	15	2.2	9.7	44.9
(6)全体としての野田内 閣の仕事ぶり	1658	12	225	761	443	187	30	237	630
%	100	0.7	13.6	45.9	26.7	11.3	1.8	14.3	38

Q14. 衆院選による政権交代について

	総数	良かった	良くな かった	無回答
総数	1658	985	637	36
%	100	59.4	38.4	2.2

Q15. 政権交代以降の政治

	総数	良くなった	変わらない	悪くなった	無回答
総数	1658	84	1020	535	19
%	100	5.1	61.5	32.3	1.1

Q16. ふだんの支持政党

	総数	自民党	民主党	公明党	社民党	共産党	国民新党	みんなの 党	新党改革	たちあが れ日本	その他の 政党	支持政党 なし	無回答
総数	1658	414	368	52	31	37	5	76	0	6	1	645	23
%	100	25	22.2	3.1	1.9	2.2	0.3	4.6	0	0.4	0.1	38.9	1.4

Q16SQ1. 支持の程度

	該当者	熱心な支 持者	あまり熱 心でない 支持者	無回答
総数	990	163	819	8
%	100	16.5	82.7	0.8

Q16SQ2. 最も好ましい政党

	該当者	自民党	民主党	公明党	社民党	共産党	国民新党	みんなの党	新党改革	たちあがれ日本	その他の政党	そのような政党はない	無回答
総数	645	130	119	4	21	22	5	107	1	6	3	224	3
%	100	20.2	18.4	0.6	3.3	3.4	0.8	16.6	0.2	0.9	0.5	34.7	0.5

Q17. 2013参院選・選挙区投票予定政党

	総数	自民党	民主党	公明党	社民党	共産党	国民新党	みんなの党	その他の政党	無所属	棄権する	わからない	無回答
総数	1658	484	379	42	29	46	8	148	8	45	42	409	18
%	100	29.2	22.9	2.5	1.7	2.8	0.5	8.9	0.5	2.7	2.5	24.7	1.1

Q18. 2013参院選・比例区投票予定政党

	総数	自民党	民主党	公明党	社民党	共産党	国民新党	みんなの党	その他の政党	棄権する	わからない	無回答
総数	1658	450	358	53	39	54	11	174	8	53	439	19
%	100	27.1	21.6	3.2	2.4	3.3	0.7	10.5	0.5	3.2	26.5	1.1

Q19. 次回衆院選・小選挙区投票予定政党

	総数	自民党	民主党	公明党	社民党	共産党	国民新党	みんなの党	その他の政党	無所属	棄権する	わからない	無回答
総数	1658	482	367	42	25	47	8	132	9	29	44	456	17
%	100	29.1	22.1	2.5	1.5	2.8	0.5	8	0.5	1.7	2.7	27.5	1

Q20. 次回衆院選・比例代表投票予定政党

	総数	自民党	民主党	公明党	社民党	共産党	国民新党	みんなの党	その他の政党	棄権する	わからない	無回答
総数	1658	442	350	56	37	52	10	164	9	48	470	20
%	100	26.7	21.1	3.4	2.2	3.1	0.6	9.9	0.5	2.9	28.3	1.2

Q21. 次回衆院選で各政党に望む結果

	総数	議席を増やす	現状維持	議席を減らす	特に希望はない	無回答
(1)自民党	1658	502	352	411	281	112
%	100	30.3	21.2	24.8	16.9	6.8
(2)民主党	1658	210	339	751	247	111
%	100	12.7	20.4	45.3	14.9	6.7
(3)公明党	1658	102	502	481	414	159
%	100	6.2	30.3	29	25	9.6
(4)社民党	1658	140	434	456	455	173
%	100	8.4	26.2	27.5	27.4	10.4
(5)共産党	1658	148	458	418	471	163
%	100	8.9	27.6	25.2	28.4	9.8
(6)国民新党	1658	164	454	384	490	166
%	100	9.9	27.4	23.2	29.6	10
(7)みんなの党	1658	509	380	208	407	154
%	100	30.7	22.9	12.5	24.5	9.3

Q22. 次回衆院選で望む政権

	総数	民主党単 独政権	自民党を 除いた、 民主党と 他の政党 の連立政 権	民主党と 自民党を 含めた連 立政権	自民党単 独政権	民主党を 除いた、 自民党と 他の政党 の連立政 権	無回答
総数	1658	132	286	728	154	300	58
%	100	8	17.2	43.9	9.3	18.1	3.5

Q23. 衆議院の「小選挙区比例代表並立制」について

	総数	かなり優 れた議員 を選ぶこ とができ る	ある程 度、優れ た議員を 選ぶこ とができ る	あまり優 れた議員 を選ぶこ とができ ない	ほとんど 優れた議 員を選ぶ ことがで きない	無回答	優れた議 員を選ぶ ことがで きる(計)	優れた議 員を選ぶ ことがで きない (計)
総数	1658	19	569	744	284	42	588	1028
%	100	1.1	34.3	44.9	17.1	2.5	35.5	62

Q24. 衆議院の選挙制度について

	総数	現在の小 選挙区比 例代表並 立制のま まで良い	中選挙区 制にすべ きである	比例代表 制だけに すべきで ある	小選挙区 制だけに すべきで ある	その他の 選挙制度	無回答
総数	1658	597	403	130	412	35	81
%	100	36	24.3	7.8	24.8	2.1	4.9

Q25. 「ねじれ国会」の問題(A望ましい/B望ましくない)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	69	323	814	430	22	392	1244
%	100	4.2	19.5	49.1	25.9	1.3	23.6	75

Q26. 政権担当能力があると思う政党

	総数	自民党	民主党	公明党	社民党	共産党	国民新党	みんなの 党	新党改革	たちあが れ日本	その他の 政党	無回答
総数	1658	1181	854	180	85	67	88	362	30	96	15	127
%	100	71.2	51.5	10.9	5.1	4	5.3	21.8	1.8	5.8	0.9	7.7

Q27(1). 国会議員の働きぶりに対する満足度

	総数	かなり満 足してい る	ある程度 満足して いる	あまり満 足してい ない	ほとんど 満足して いない	無回答	満足(計)	満足して いない (計)
総数	1658	6	136	939	562	15	142	1501
%	100	0.4	8.2	56.6	33.9	0.9	8.6	90.5

Q27(2). 官僚の働きぶりに対する満足度

	総数	かなり満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	ほとんど満足していない	無回答	満足(計)	満足していない(計)
総数	1658	5	246	916	463	28	251	1379
%	100	0.3	14.8	55.2	27.9	1.7	15.1	83.2

Q27(3). 日本における民主主義に対する満足度

	総数	かなり満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	ほとんど満足していない	無回答	満足(計)	満足していない(計)
総数	1658	35	722	683	192	26	757	875
%	100	2.1	43.5	41.2	11.6	1.6	45.7	52.8

Q28. 衆議院の「小選挙区比例代表並立制」の公平性

	総数	かなり公平な制度である	ある程度、公平な制度である	あまり公平な制度ではない	ほとんど公平な制度ではない	無回答	公平な制度である(計)	公平な制度ではない(計)
総数	1658	48	739	677	150	44	787	827
%	100	2.9	44.6	40.8	9	2.7	47.5	49.9

Q29SQ1. 財政再建と景気対策(A景気対策を行うべき/B財政再建を行うべき)

	総数	Aに近い	どちらかといえばA	どちらかといえばB	Bに近い	無回答	Aに近い(計)	Bに近い(計)
総数	1658	279	770	451	130	28	1049	581
%	100	16.8	46.4	27.2	7.8	1.7	63.3	35

Q29SQ2. 財政か景気かという問題の重要度

	総数	かなり重要である	やや重要である	あまり重要ではない	ほとんど重要ではない	無回答	重要である(計)	重要ではない(計)
総数	1658	498	872	234	29	25	1370	263
%	100	30	52.6	14.1	1.7	1.5	82.6	15.9

Q29SQ3. 財政再建と景気対策について各政党の主張

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
(1)自民党	1658	245	850	332	34	197	1095	366
%	100	14.8	51.3	20	2.1	11.9	66	22.1
(2)民主党	1658	107	549	660	96	246	656	756
%	100	6.5	33.1	39.8	5.8	14.8	39.6	45.6
(3)公明党	1658	114	757	446	41	300	871	487
%	100	6.9	45.7	26.9	2.5	18.1	52.5	29.4
(4)社民党	1658	93	584	576	96	309	677	672
%	100	5.6	35.2	34.7	5.8	18.6	40.8	40.5
(5)共産党	1658	116	535	560	137	310	651	697
%	100	7	32.3	33.8	8.3	18.7	39.3	42
(6)みんなの党	1658	136	710	441	68	303	846	509
%	100	8.2	42.8	26.6	4.1	18.3	51	30.7

Q30SQ1. 集団的自衛権(A認めるべき/B認めるべきではない)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	288	620	533	158	59	908	691
%	100	17.4	37.4	32.1	9.5	3.6	54.8	41.7

Q30SQ2. 集団的自衛権の問題の重要度

	総数	かなり重 要である	やや重要 である	あまり重 要ではな い	ほとんど 重要では ない	無回答	重要であ る(計)	重要では ない(計)
総数	1658	243	709	571	79	56	952	650
%	100	14.7	42.8	34.4	4.8	3.4	57.4	39.2

Q30SQ3. 集団的自衛権について各政党の主張

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
(1)自民党	1658	482	754	211	19	192	1236	230
%	100	29.1	45.5	12.7	1.1	11.6	74.5	13.9
(2)民主党	1658	153	746	452	45	262	899	497
%	100	9.2	45	27.3	2.7	15.8	54.2	30
(3)公明党	1658	120	624	541	72	301	744	613
%	100	7.2	37.6	32.6	4.3	18.2	44.9	37
(4)社民党	1658	25	230	648	480	275	255	1128
%	100	1.5	13.9	39.1	29	16.6	15.4	68
(5)共産党	1658	35	205	555	586	277	240	1141
%	100	2.1	12.4	33.5	35.3	16.7	14.5	68.8
(6)みんなの党	1658	88	720	489	64	297	808	553
%	100	5.3	43.4	29.5	3.9	17.9	48.7	33.4

Q31SQ1. 福祉と負担(A福祉を充実させるべき/B税負担を軽減すべき)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	313	745	441	133	26	1058	574
%	100	18.9	44.9	26.6	8	1.6	63.8	34.6

Q31SQ2. 福祉と負担の問題の重要度

	総数	かなり重 要である	やや重要 である	あまり重 要ではな い	ほとんど 重要では ない	無回答	重要であ る(計)	重要では ない(計)
総数	1658	511	948	165	11	23	1459	176
%	100	30.8	57.2	10	0.7	1.4	88	10.6

Q31SQ3. 福祉と負担の問題について各政党の主張

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
(1)自民党	1658	243	818	380	40	177	1061	420
%	100	14.7	49.3	22.9	2.4	10.7	64	25.3
(2)民主党	1658	290	887	229	32	220	1177	261
%	100	17.5	53.5	13.8	1.9	13.3	71	15.7
(3)公明党	1658	157	813	393	34	261	970	427
%	100	9.5	49	23.7	2.1	15.7	58.5	25.8
(4)社民党	1658	136	628	519	108	267	764	627
%	100	8.2	37.9	31.3	6.5	16.1	46.1	37.8
(5)共産党	1658	142	535	527	185	269	677	712
%	100	8.6	32.3	31.8	11.2	16.2	40.8	42.9
(6)みんなの党	1658	87	739	503	56	273	826	559
%	100	5.2	44.6	30.3	3.4	16.5	49.8	33.7

Q32SQ1. 地球温暖化への対策(A原子力発電を増やす/B火力発電を増やす)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	147	439	781	229	62	586	1010
%	100	8.9	26.5	47.1	13.8	3.7	35.3	60.9

Q32SQ2. 地球温暖化対策の問題の重要度

	総数	かなり重 要である	やや重要 である	あまり重 要ではな い	ほとんど 重要では ない	無回答	重要であ る(計)	重要では ない(計)
総数	1658	468	883	249	29	29	1351	278
%	100	28.2	53.3	15	1.7	1.7	81.5	16.8

Q32SQ3. 地球温暖化対策の問題について各政党の主張

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
(1)自民党	1658	371	819	255	33	180	1190	288
%	100	22.4	49.4	15.4	2	10.9	71.8	17.4
(2)民主党	1658	167	742	452	43	254	909	495
%	100	10.1	44.8	27.3	2.6	15.3	54.8	29.9
(3)公明党	1658	124	669	522	52	291	793	574
%	100	7.5	40.3	31.5	3.1	17.6	47.8	34.6
(4)社民党	1658	33	305	771	265	284	338	1036
%	100	2	18.4	46.5	16	17.1	20.4	62.5
(5)共産党	1658	32	283	716	339	288	315	1055
%	100	1.9	17.1	43.2	20.4	17.4	19	63.6
(6)みんなの党	1658	67	613	599	84	295	680	683
%	100	4	37	36.1	5.1	17.8	41	41.2

Q33SQ1. 国と地方自治体の関係(A国が補助金などを配分するのは当然/国の補助金などを減らす)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	223	738	491	166	40	961	657
%	100	13.4	44.5	29.6	10	2.4	58	39.6

Q33SQ2. 国と地方自治体の問題の重要度

	総数	かなり重 要である	やや重要 である	あまり重 要ではな い	ほとんど 重要では ない	無回答	重要であ る(計)	重要では ない(計)
総数	1658	274	850	469	36	29	1124	505
%	100	16.5	51.3	28.3	2.2	1.7	67.8	30.5

Q33SQ3. 国と地方自治体の関係について各政党の主張

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
(1)自民党	1658	293	761	337	55	212	1054	392
%	100	17.7	45.9	20.3	3.3	12.8	63.6	23.6
(2)民主党	1658	126	698	511	44	279	824	555
%	100	7.6	42.1	30.8	2.7	16.8	49.7	33.5
(3)公明党	1658	140	808	373	31	306	948	404
%	100	8.4	48.7	22.5	1.9	18.5	57.2	24.4
(4)社民党	1658	145	673	491	39	310	818	530
%	100	8.7	40.6	29.6	2.4	18.7	49.3	32
(5)共産党	1658	172	610	484	83	309	782	567
%	100	10.4	36.8	29.2	5	18.6	47.2	34.2
(6)みんなの党	1658	61	651	559	79	308	712	638
%	100	3.7	39.3	33.7	4.8	18.6	42.9	38.5

Q34SQ1. 憲法改正(A早い時期に改憲した方がよい/B現在は改憲しない方がよい)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	334	672	451	159	42	1006	610
%	100	20.1	40.5	27.2	9.6	2.5	60.7	36.8

Q34SQ2. 憲法改正問題の重要度

	総数	かなり重 要である	やや重要 である	あまり重 要ではな い	ほとんど 重要では ない	無回答	重要であ る(計)	重要では ない(計)
総数	1658	297	767	516	39	39	1064	555
%	100	17.9	46.3	31.1	2.4	2.4	64.2	33.5

Q34SQ3. 憲法改正問題について各政党の主張

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
(1)自民党	1658	430	668	326	41	193	1098	367
%	100	25.9	40.3	19.7	2.5	11.6	66.2	22.1
(2)民主党	1658	133	754	461	46	264	887	507
%	100	8	45.5	27.8	2.8	15.9	53.5	30.6
(3)公明党	1658	137	670	503	59	289	807	562
%	100	8.3	40.4	30.3	3.6	17.4	48.7	33.9
(4)社民党	1658	60	374	573	379	272	434	952
%	100	3.6	22.6	34.6	22.9	16.4	26.2	57.4
(5)共産党	1658	68	360	536	414	280	428	950
%	100	4.1	21.7	32.3	25	16.9	25.8	57.3
(6)みんなの党	1658	144	775	400	42	297	919	442
%	100	8.7	46.7	24.1	2.5	17.9	55.4	26.7

Q35SQ1. 公的年金制度(A保険料を値上げ/B消費税の税率を上げる)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	64	343	874	326	51	407	1200
%	100	3.9	20.7	52.7	19.7	3.1	24.5	72.4

Q35SQ2. 公的年金制度問題の重要度

	総数	かなり重 要である	やや重要 である	あまり重 要ではな い	ほとんど 重要では ない	無回答	重要であ る(計)	重要では ない(計)
総数	1658	915	627	78	13	25	1542	91
%	100	55.2	37.8	4.7	0.8	1.5	93	5.5

Q35SQ3. 公的年金制度問題について各政党の主張

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
(1)自民党	1658	172	566	581	146	193	738	727
%	100	10.4	34.1	35	8.8	11.6	44.5	43.8
(2)民主党	1658	138	353	682	246	239	491	928
%	100	8.3	21.3	41.1	14.8	14.4	29.6	56
(3)公明党	1658	81	569	639	80	289	650	719
%	100	4.9	34.3	38.5	4.8	17.4	39.2	43.4
(4)社民党	1658	77	623	556	80	322	700	636
%	100	4.6	37.6	33.5	4.8	19.4	42.2	38.4
(5)共産党	1658	101	612	529	94	322	713	623
%	100	6.1	36.9	31.9	5.7	19.4	43	37.6
(6)みんなの党	1658	58	556	651	77	316	614	728
%	100	3.5	33.5	39.3	4.6	19.1	37	43.9

Q36SQ1. 沖縄普天間米軍基地の移転(A名護市への移転/B県外への移転)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	276	561	554	229	38	837	783
%	100	16.6	33.8	33.4	13.8	2.3	50.5	47.2

Q36SQ2. 沖縄普天間米軍基地移転問題の重要度

	総数	かなり重 要である	やや重要 である	あまり重 要ではな い	ほとんど 重要では ない	無回答	重要であ る(計)	重要では ない(計)
総数	1658	168	626	697	132	35	794	829
%	100	10.1	37.8	42	8	2.1	47.9	50

Q36SQ3. 沖縄普天間米軍基地移転問題について各政党の主張

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
(1)自民党	1658	587	656	200	33	182	1243	233
%	100	35.4	39.6	12.1	2	11	75	14.1
(2)民主党	1658	328	713	314	59	244	1041	373
%	100	19.8	43	18.9	3.6	14.7	62.8	22.5
(3)公明党	1658	223	693	403	50	289	916	453
%	100	13.4	41.8	24.3	3	17.4	55.2	27.3
(4)社民党	1658	43	248	549	546	272	291	1095
%	100	2.6	15	33.1	32.9	16.4	17.6	66
(5)共産党	1658	41	252	549	537	279	293	1086
%	100	2.5	15.2	33.1	32.4	16.8	17.7	65.5
(6)みんなの党	1658	123	595	541	103	296	718	644
%	100	7.4	35.9	32.6	6.2	17.9	43.3	38.8

Q37SQ1. 格差問題(A対応を積極的に行うべき/B対応は慎重にすべき)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	244	552	672	132	58	796	804
%	100	14.7	33.3	40.5	8	3.5	48	48.5

Q37SQ2. 格差問題の重要度

	総数	かなり重 要である	やや重要 である	あまり重 要ではな い	ほとんど 重要では ない	無回答	重要であ る(計)	重要では ない(計)
総数	1658	215	818	528	45	52	1033	573
%	100	13	49.3	31.8	2.7	3.1	62.3	34.6

Q37SQ3. 格差問題について各政党の主張

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
(1)自民党	1658	146	608	568	106	230	754	674
%	100	8.8	36.7	34.3	6.4	13.9	45.5	40.7
(2)民主党	1658	113	617	571	59	298	730	630
%	100	6.8	37.2	34.4	3.6	18	44	38
(3)公明党	1658	104	636	532	65	321	740	597
%	100	6.3	38.4	32.1	3.9	19.4	44.6	36
(4)社民党	1658	207	495	513	123	320	702	636
%	100	12.5	29.9	30.9	7.4	19.3	42.3	38.4
(5)共産党	1658	252	458	464	166	318	710	630
%	100	15.2	27.6	28	10	19.2	42.8	38
(6)みんなの党	1658	70	576	608	77	327	646	685
%	100	4.2	34.7	36.7	4.6	19.7	39	41.3

Q38. 東日本大震災被害の側面

	総数	天災	どちらか といえば 天災	どちらか といえば 人災	人災	無回答	天災(計)	人災(計)
(1)津波による被害	1658	1026	471	86	46	29	1497	132
%	100	61.9	28.4	5.2	2.8	1.7	90.3	8
(2)原発事故	1658	97	317	528	644	72	414	1172
%	100	5.9	19.1	31.8	38.8	4.3	25	70.7
(3)節電による混乱	1658	66	278	806	415	93	344	1221
%	100	4	16.8	48.6	25	5.6	20.7	73.6
(4)経済活動回復の遅れ	1658	78	320	702	469	89	398	1171
%	100	4.7	19.3	42.3	28.3	5.4	24	70.6

Q39. 今夏の省エネルギー対策に対する評価

	総数	うまくい った	どちらか といえば うまくい った	どちらか といえば うまくい かなかった	うまくい かなかった	無回答	うまくい った(計)	うまくい かなかった (計)
総数	1658	330	1152	127	37	12	1482	164
%	100	19.9	69.5	7.7	2.2	0.7	89.4	9.9

Q40. 来年の省エネルギー対策への協力意向

	総数	協力した い	ある程度 なら協力 する	あまり協 力したくない	協力した くない	無回答	協力した い(計)	協力した くない (計)
総数	1658	933	641	48	25	11	1574	73
%	100	56.3	38.7	2.9	1.5	0.7	94.9	4.4

Q41. 今後の省エネルギー政策 (A大震災前のエネルギー使用水準に戻す／B今後とも長く継続すべき)

	総数	Aに賛成	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに賛成	無回答	Aに賛成 (計)	Bに賛成 (計)
総数	1658	127	276	779	457	19	403	1236
%	100	7.7	16.6	47	27.6	1.1	24.3	74.5

Q42. 小泉内閣評価

	総数	評価する	どちらか といえば 評価する	どちらとも いえない	どちらか といえば 評価しない	評価しない	無回答	評価する (計)	評価しない (計)
総数	1658	179	448	575	219	220	17	627	439
%	100	10.8	27	34.7	13.2	13.3	1	37.8	26.5

Q43. 革新的・保守的の程度

	総数	革新的0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	保守的1	無回答
総数	1658	17	21	74	202	214	526	182	170	150	29	40	33
%	100	1	1.3	4.5	12.2	12.9	31.7	11	10.3	9	1.7	2.4	2

Q44. 考え方

	総数	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらとも いえない	どちらか といえば そう思わない	そう思わ ない	無回答	そう思う (計)	そう思わ ない(計)
(1)今の日本の政治家 は、あまり私たちのことを 考えていない %	1658 100	619 37.3	649 39.1	240 14.5	120 7.2	14 0.8	16 1	1268 76.5	134 8.1
(2)世の中がどう変わる かわからないので、先のこ とを考えても仕 %	1658 100	128 7.7	337 20.3	355 21.4	392 23.6	417 25.2	29 1.7	465 28	809 48.8
(3)人々の暮らし向きは、 だんだんと悪くなってきて いる %	1658 100	387 23.3	700 42.2	368 22.2	140 8.4	40 2.4	23 1.4	1087 65.6	180 10.9
(4)世の中の移り変わりを 考えると、子供の将来に あまり希望がも %	1658 100	396 23.9	683 41.2	330 19.9	157 9.5	64 3.9	28 1.7	1079 65.1	221 13.3
(5)このごろ、世間はだん だんと情が薄くなってきて いる %	1658 100	479 28.9	683 41.2	280 16.9	150 9	38 2.3	28 1.7	1162 70.1	188 11.3
(6)世の中に、力のある 者と力のない者があるの は当然だ %	1658 100	244 14.7	596 35.9	471 28.4	193 11.6	118 7.1	36 2.2	840 50.7	311 18.8

(7)どんなことでも、親のいうことには従わなくてはならない %	1658 100	23 1.4	127 7.7	541 32.6	516 31.1	421 25.4	30 1.8	150 9	937 56.5
(8)世の中のしきたりを破る者には、厳しい制裁を加えるべきだ %	1658 100	314 18.9	555 33.5	455 27.4	189 11.4	119 7.2	26 1.6	869 52.4	308 18.6
(9)人の上に立つ人は、下の者に威厳をもって接することが必要だ %	1658 100	115 6.9	383 23.1	551 33.2	353 21.3	231 13.9	25 1.5	498 30	584 35.2
(10)できることならば、年頃の子供は、男女別々の学校に通わせる %	1658 100	24 1.4	38 2.3	312 18.8	467 28.2	793 47.8	24 1.4	62 3.7	1260 76
(11)今の世の中は、結局学歴やお金かものをいう %	1658 100	372 22.4	693 41.8	300 18.1	159 9.6	108 6.5	26 1.6	1065 64.2	267 16.1
(12)政治や社会についていろいろな事が伝えられているが、どれを %	1658 100	415 25	654 39.4	380 22.9	139 8.4	42 2.5	28 1.7	1069 64.5	181 10.9
(13)今の世の中では、結局、正直者が損をし、要領のいい人が得を %	1658 100	396 23.9	641 38.7	404 24.4	121 7.3	76 4.6	20 1.2	1037 62.5	197 11.9
(14)どうも自分の言いたい事や考える事は世間の人には入れられな %	1658 100	84 5.1	237 14.3	809 48.8	354 21.4	148 8.9	26 1.6	321 19.4	502 30.3
(15)今のような生活をしていては、とても自分の夢は実現できそう %	1658 100	259 15.6	342 20.6	597 36	283 17.1	151 9.1	26 1.6	601 36.2	434 26.2

Q45(1). 意見(A国や社会にもっと目を向けるべき/B個人の生活を重視すべき)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	241	708	569	125	15	949	694
%	100	14.5	42.7	34.3	7.5	0.9	57.2	41.9

Q45(2). 意見(A国や社会から何かをしてもらいたい/B国や社会のために何かをしたい)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	106	496	890	140	26	602	1030
%	100	6.4	29.9	53.7	8.4	1.6	36.3	62.1

Q45(3). 意見(A将来に備えることに力を入れたい/B毎日の生活を楽しむことに力を入れたい)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	221	595	663	164	15	816	827
%	100	13.3	35.9	40	9.9	0.9	49.2	49.9

Q45(4). 意見(A国民全体の利益を大切にすべき/B個人個人の利益を大切にすべき)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	160	877	506	88	27	1037	594
%	100	9.7	52.9	30.5	5.3	1.6	62.5	35.8

Q45(5). 意見(A自由な時間をもっと増やしたい/B収入をもっと増やしたい)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	130	425	770	314	19	555	1084
%	100	7.8	25.6	46.4	18.9	1.1	33.5	65.4

Q45(6). 意見(A日本は良い方向に向かっている/B日本は悪い方向に向かっている)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	28	260	1008	322	40	288	1330
%	100	1.7	15.7	60.8	19.4	2.4	17.4	80.2

Q45(7). 意見(A国を愛する気持ちを育てるべき/B国を愛する気持ちは、国民の判断に任せるべき)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	330	713	446	134	35	1043	580
%	100	19.9	43	26.9	8.1	2.1	62.9	35

Q45(8). 意見(Aゆとりのある生活を重視/B物質的な面で生活を豊かにする)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	520	939	138	27	34	1459	165
%	100	31.4	56.6	8.3	1.6	2.1	88	10

Q45(9). 意見(A外国で生活してみたい/B外国で生活してみたいとは思わない)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	273	382	445	521	37	655	966
%	100	16.5	23	26.8	31.4	2.2	39.5	58.3

Q45(10). 意見(A大きな失敗をするような可能性は避ける/B可能性のあることには勇気を持って挑む)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	230	766	448	177	37	996	625
%	100	13.9	46.2	27	10.7	2.2	60.1	37.7

Q45(11). 意見(A安全性が高い預貯金の方法を考えたい/B利回りが期待できる運用の方法を考えたい)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	489	903	183	44	39	1392	227
%	100	29.5	54.5	11	2.7	2.4	84	13.7

Q46(1). 国家目標として一番重視するもの

	総数	国内の秩序を維持する	政策決定に国民の声を反映させる	経済を安定させる	言論の自由を守る	無回答
総数	1658	174	428	990	34	32
%	100	10.5	25.8	59.7	2.1	1.9

Q46(2). 国家目標として二番目に重視するもの

	総数	国内の秩序を維持する	政策決定に国民の声を反映させる	経済を安定させる	言論の自由を守る	無回答
総数	1658	389	638	455	69	107
%	100	23.5	38.5	27.4	4.2	6.5

Q47. 暮らし向きの満足度

	総数	かなり満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	かなり不満である	無回答	満足(計)	不満(計)
総数	1658	108	683	465	275	97	30	791	372
%	100	6.5	41.2	28	16.6	5.9	1.8	47.7	22.4

Q48. 暮らし向きを1年前と比較

	総数	かなり良くなった	やや良くなった	変わらない	やや悪くなった	かなり悪くなった	無回答	良くなった(計)	悪くなった(計)
総数	1658	9	96	1020	407	97	29	105	504
%	100	0.5	5.8	61.5	24.5	5.9	1.7	6.3	30.4

Q49. 今後の暮らし向き

	総数	かなり良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	かなり悪くなる	無回答	良くなる(計)	悪くなる(計)
総数	1658	21	121	779	590	115	32	142	705
%	100	1.3	7.3	47	35.6	6.9	1.9	8.6	42.5

Q50. 今後の野田内閣に対する期待度

	総数	かなり期待できる	やや期待できる	どちらともいえない	あまり期待できない	ほとんど期待できない	無回答	期待できる(計)	期待できない(計)
(1)財政政策	1658	14	266	639	507	188	44	280	695
%	100	0.8	16	38.5	30.6	11.3	2.7	16.9	41.9
(2)景気対策	1658	8	205	603	593	199	50	213	792
%	100	0.5	12.4	36.4	35.8	12	3	12.8	47.8
(3)外交	1658	17	206	535	544	305	51	223	849
%	100	1	12.4	32.3	32.8	18.4	3.1	13.4	51.2
(4)震災や原発事故への対応	1658	18	324	560	494	207	55	342	701
%	100	1.1	19.5	33.8	29.8	12.5	3.3	20.6	42.3
(5)政治指導力	1658	12	205	567	541	281	52	217	822
%	100	0.7	12.4	34.2	32.6	16.9	3.1	13.1	49.6
(6)全体としての野田内閣の今後	1658	13	274	544	523	258	46	287	781
%	100	0.8	16.5	32.8	31.5	15.6	2.8	17.3	47.1

Q51. 野田内閣が取り組むべき課題

	総数	災害復興	円高問題	雇用・労働環境問題	景気・物価問題	外交・防衛問題	エネルギー問題	財政再建	年金問題	教育問題	公務員制度改革	国会制度改革	地方分権
1位	1658	880	80	102	212	34	12	100	99	8	26	10	2
%	100	53.1	4.8	6.2	12.8	2.1	0.7	6	6	0.5	1.6	0.6	0.1
2位	1658	148	180	237	270	81	76	177	222	27	45	15	3
%	100	8.9	10.9	14.3	16.3	4.9	4.6	10.7	13.4	1.6	2.7	0.9	0.2
3位	1658	111	83	211	229	111	79	167	232	33	65	34	11
%	100	6.7	5	12.7	13.8	6.7	4.8	10.1	14	2	3.9	2.1	0.7
4位	1658	66	72	106	150	110	94	200	214	53	88	62	10
%	100	4	4.3	6.4	9	6.6	5.7	12.1	12.9	3.2	5.3	3.7	0.6
5位	1658	63	67	80	77	109	112	166	184	59	95	66	12
%	100	3.8	4	4.8	4.6	6.6	6.8	10	11.1	3.6	5.7	4	0.7

Q51. 野田内閣が取り組むべき課題(続き)

	自殺対策	環境・公害問題	医療・福祉問題	若年層支援	少子化対策	女性の社会進出支援	農林漁業支援	その他	無回答
1位	1	1	29	4	8	1	6	2	41
%	0.1	0.1	1.7	0.2	0.5	0.1	0.4	0.1	2.5
2位	3	10	82	6	19	4	12	0	41
%	0.2	0.6	4.9	0.4	1.1	0.2	0.7	0	2.5
3位	5	18	146	14	39	3	23	1	43
%	0.3	1.1	8.8	0.8	2.4	0.2	1.4	0.1	2.6
4位	13	29	220	24	60	6	36	1	44
%	0.8	1.7	13.3	1.4	3.6	0.4	2.2	0.1	2.7
5位	13	51	240	34	93	13	59	0	65
%	0.8	3.1	14.5	2.1	5.6	0.8	3.6	0	3.9

Q52. 日本のTPP参加(A参加すべきである/B参加すべきではない)

	総数	Aに近い	どちらか といえば A	どちらか といえば B	Bに近い	無回答	Aに近い (計)	Bに近い (計)
総数	1658	243	704	506	150	55	947	656
%	100	14.7	42.5	30.5	9	3.3	57.1	39.6

Q53. 人々の利益を重視している政党

	総数	自民党	民主党	公明党	社民党	共産党	国民新党	その他	そのよう な政党は ない	無回答
(1)大企業経営者の利益 %	1658 100	984 59.3	547 33	260 15.7	97 5.9	81 4.9	194 11.7	83 5	339 20.4	215 13
(2)大企業の正社員の利益 %	1658 100	576 34.7	477 28.8	196 11.8	123 7.4	94 5.7	127 7.7	89 5.4	520 31.4	269 16.2
(3)中小企業経営者の利益 %	1658 100	377 22.7	447 27	283 17.1	310 18.7	313 18.9	204 12.3	88 5.3	454 27.4	259 15.6
(4)中小企業の正社員の利益 %	1658 100	207 12.5	349 21	220 13.3	333 20.1	335 20.2	157 9.5	95 5.7	557 33.6	279 16.8
(5)契約・派遣・パート労働者などの利益 %	1658 100	170 10.3	238 14.4	209 12.6	457 27.6	454 27.4	116 7	81 4.9	536 32.3	267 16.1
(6)農林漁業従事者の利益 %	1658 100	616 37.2	368 22.2	215 13	233 14.1	235 14.2	189 11.4	93 5.6	426 25.7	274 16.5
(7)公務員の利益 %	1658 100	650 39.2	536 32.3	224 13.5	193 11.6	146 8.8	145 8.7	96 5.8	418 25.2	269 16.2
(8)専業主婦の利益 %	1658 100	136 8.2	155 9.3	183 11	312 18.8	203 12.2	66 4	77 4.6	710 42.8	295 17.8
(9)消費者の利益 %	1658 100	204 12.3	249 15	200 12.1	315 19	309 18.6	139 8.4	106 6.4	648 39.1	289 17.4
(10)定年で退職した人の利益 %	1658 100	209 12.6	179 10.8	121 7.3	152 9.2	166 10	74 4.5	84 5.1	840 50.7	284 17.1
(11)職を失った人の利益 %	1658 100	143 8.6	187 11.3	153 9.2	238 14.4	320 19.3	80 4.8	83 5	785 47.3	270 16.3

Q54. 信頼感

	総数	かなり信 頼すること ができる	やや信 頼すること ができる	あまり信 頼すること ができない	ほとんど 信 頼すること ができない	無回答	信 頼する こと が で き る (計)	信 頼する こと が で き な い (計)
(1)政権担当政党 %	1658 100	14 0.8	401 24.2	887 53.5	250 15.1	106 6.4	415 25	1137 68.6
(2)既成政党 %	1658 100	9 0.5	312 18.8	984 59.3	226 13.6	127 7.7	321 19.4	1210 73
(3)政党・政治家 %	1658 100	8 0.5	244 14.7	913 55.1	376 22.7	117 7.1	252 15.2	1289 77.7
(4)選挙などの間接代議 %	1658 100	12 0.7	311 18.8	866 52.2	330 19.9	139 8.4	323 19.5	1196 72.1

Q55. 考え方(1)ほとんどの人は信頼できる

	総数	そう思う	まあそう 思う	あまりそう は思わな い	そうは思 わない	無回答	そう思う (計)	そうは思 わない (計)
総数	1658	31	666	717	178	66	697	895
%	100	1.9	40.2	43.2	10.7	4	42	54

Q55. 考え方(2)たいいていの人は、人から信頼された場合、同じようにその人を信頼する

	総数	そう思う	まあそう 思う	あまりそう は思わな い	そうは思 わない	無回答	そう思う (計)	そうは思 わない (計)
総数	1658	145	985	386	81	61	1130	467
%	100	8.7	59.4	23.3	4.9	3.7	68.2	28.2

Q56. 各意見について賛否

	総数	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらとも いえない	どちらか といえば 反対	反対	無回答	賛成(計)	反対(計)
(1)日本の防衛力はもつ と強化するべきだ %	1658 100	284 17.1	539 32.5	581 35	158 9.5	63 3.8	33 2	823 49.6	221 13.3
(2)日本が譲歩しても外 国との貿易摩擦をすみや かに解消するべき %	1658 100	63 3.8	273 16.5	770 46.4	406 24.5	102 6.2	44 2.7	336 20.3	508 30.6
(3)年金や老人医療など の社会福祉は財政が苦し くても極力充実す %	1658 100	259 15.6	690 41.6	502 30.3	134 8.1	38 2.3	35 2.1	949 57.2	172 10.4
(4)政府のサービスが悪く なっても金のかからない小 さな政府のほ %	1658 100	142 8.6	413 24.9	722 43.5	262 15.8	79 4.8	40 2.4	555 33.5	341 20.6
(5)日本が過去にアジア の人々に与えた被害に対 する反省と謝罪が %	1658 100	57 3.4	159 9.6	792 47.8	359 21.7	251 15.1	40 2.4	216 13	610 36.8
(6)天皇は政治に対して、 現在よりもっと強い発言権 をもつべきだ %	1658 100	70 4.2	181 10.9	595 35.9	413 24.9	362 21.8	37 2.2	251 15.1	775 46.7
(7)日本は絶対に核兵器 をもつてはいけない %	1658 100	864 52.1	253 15.3	282 17	124 7.5	102 6.2	33 2	1117 67.4	226 13.6
(8)日米安保体制は現在 よりもっと強化するべきだ %	1658 100	200 12.1	435 26.2	756 45.6	163 9.8	58 3.5	46 2.8	635 38.3	221 13.3

(9)労働者は重要な決定に関して、もっと発言権をもつべきだ	1658	350	828	397	40	8	35	1178	48
%	100	21.1	49.9	23.9	2.4	0.5	2.1	71	2.9
(10)公務員や公営企業の労働者のストライキを認めるべきだ	1658	117	258	584	387	276	36	375	663
%	100	7.1	15.6	35.2	23.3	16.6	2.2	22.6	40
(11)より高い地位やよい職業につく女性を増やすため、政府は特別	1658	111	374	857	197	80	39	485	277
%	100	6.7	22.6	51.7	11.9	4.8	2.4	29.3	16.7
(12)お年寄りや心身の不自由な人は別として、すべての人は社会福	1658	196	449	513	313	154	33	645	467
%	100	11.8	27.1	30.9	18.9	9.3	2	38.9	28.2
(13)日本の官僚制は効率的に機能していないので徹底的に行政改革	1658	549	617	383	47	12	50	1166	59
%	100	33.1	37.2	23.1	2.8	0.7	3	70.3	3.6
(14)金権政治や政治腐敗は、この際徹底的に正すべきだ	1658	946	484	163	17	8	40	1430	25
%	100	57.1	29.2	9.8	1	0.5	2.4	86.2	1.5
(15)日本は北方領土をゆずっても、ロシアともっと親しくすべき	1658	51	105	566	426	472	38	156	898
%	100	3.1	6.3	34.1	25.7	28.5	2.3	9.4	54.2
(16)拉致問題が解決するまでは北朝鮮に経済支援をすべきではない	1658	947	429	206	25	20	31	1376	45
%	100	57.1	25.9	12.4	1.5	1.2	1.9	83	2.7

Q57. 各意見について賛否

	総数	強く賛成	どちらか といえば 賛成	どちらか といえば 反対	強く反対	わからな い	無回答	賛成(計)	反対(計)
(1)たとえ理不尽でも、子どもは親の要求に従うべきだ	1658	17	240	845	393	126	37	257	1238
%	100	1	14.5	51	23.7	7.6	2.2	15.5	74.7
(2)生徒なら教師の権威を疑うべきではない	1658	42	520	639	235	178	44	562	874
%	100	2.5	31.4	38.5	14.2	10.7	2.7	33.9	52.7
(3)近所の人と“いさかい”があったときは、その相手の意向を汲ん	1658	55	642	486	67	365	43	697	553
%	100	3.3	38.7	29.3	4	22	2.6	42	33.4
(4)職場の同僚たちが反対するのであれば、自分の意見に固執するべ	1658	40	745	522	85	221	45	785	607
%	100	2.4	44.9	31.5	5.1	13.3	2.7	47.3	36.6
(5)家族のためには、自分の個人的利害は二の次にすべきだ	1658	129	948	320	38	191	32	1077	358
%	100	7.8	57.2	19.3	2.3	11.5	1.9	65	21.6
(6)国家や社会のためには、人は個人的利益を犠牲にして献身する覚	1658	30	418	665	209	301	35	448	874
%	100	1.8	25.2	40.1	12.6	18.2	2.1	27	52.7

Q58. 社会階層意識

	総数	上	中の上	中の下	下の上	下の下	無回答	中(計)	下(計)
総数	1658	8	309	799	404	109	29	1108	513
%	100	0.5	18.6	48.2	24.4	6.6	1.7	66.8	30.9

Q59. 現在の日本が置かれた状況について(1)怒りを感じる

	総数	大変よくある	よくある	ときどきある	たまにある	まったくない	無回答	ある(計)	大変よく+よく(計)	ときどき+たまに(計)
総数	1658	155	470	673	312	34	14	1610	625	985
%	100	9.3	28.3	40.6	18.8	2.1	0.8	97.1	37.7	59.4

Q59. 現在の日本が置かれた状況について(2)希望を感じる

	総数	大変よくある	よくある	ときどきある	たまにある	まったくない	無回答	ある(計)	大変よく+よく(計)	ときどき+たまに(計)
総数	1658	22	143	489	661	324	19	1315	165	1150
%	100	1.3	8.6	29.5	39.9	19.5	1.1	79.3	10	69.4

Q59. 現在の日本が置かれた状況について(3)不安を感じること

	総数	大変よくある	よくある	ときどきある	たまにある	まったくない	無回答	ある(計)	大変よく+よく(計)	ときどき+たまに(計)
総数	1658	227	558	496	348	16	13	1629	785	844
%	100	13.7	33.7	29.9	21	1	0.8	98.3	47.3	50.9

Q59. 現在の日本が置かれた状況について(4)これならいけると感じること

	総数	大変よくある	よくある	ときどきある	たまにある	まったくない	無回答	ある(計)	大変よく+よく(計)	ときどき+たまに(計)
総数	1658	7	43	323	734	530	21	1107	50	1057
%	100	0.4	2.6	19.5	44.3	32	1.3	66.8	3	63.8

F1. 性別

	総数	男性	女性
総数	1658	806	852
%	100	48.6	51.4

F2. 年齢

	総数	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	平均(歳)
総数	1658	147	236	239	279	382	375	54.9
%	1658	8.9	14.2	14.4	16.8	23	22.6	54.9

F3. 転居経験有無

	総数	生まれてからずっと	他の場所から転居した	無回答
総数	1658	563	1069	26
%	100	34	64.5	1.6

F3(1). 居住年数

	該当者	3年以下	4~9年	10~14年	15年以上	無回答
総数	1069	72	129	134	721	13
%	100	6.7	12.1	12.5	67.4	1.2

F4. 教育程度

	総数	新中学・旧小・旧高小	新高校・旧中学	高専・短大・専修学校	大学・大学院	無回答
総数	1658	180	728	327	402	21
%	100	10.9	43.9	19.7	24.2	1.3

F5(1). 職業(本人)

	総数	勤め	自営(含自由業)	家族従業	学生	専業主婦	無職	その他	無回答	有識者(計)	無職者(計)
総数	1658	706	182	40	26	324	352	17	11	928	719
%	100	42.6	11	2.4	1.6	19.5	21.2	1	0.7	56	43.4

F5(2). 就業先の従業員数(本人)

	該当者	1～4人	5～29人	30～29 9人	300～9 99人	1,000 人以上	公務	無回答
総数	928	195	177	213	79	141	81	42
%	100	21	19.1	23	8.5	15.2	8.7	4.5

F5(3). 産業分類(本人)

	該当者	農林漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	運輸・通信業	卸売・小売・飲食業	金融・保険業	不動産業	サービス業	公務	その他	無回答
総数	928	53	2	70	147	14	52	114	40	20	300	81	13	22
%	100	5.7	0.2	7.5	15.8	1.5	5.6	12.3	4.3	2.2	32.3	8.7	1.4	2.4

F5(4). 職業分類(本人)

	該当者	農林漁業 (自営または家族従業)	商工サービス(自営または家族従業)	自由業 (自営または家族従業)	役員・管理職(勤め)	専門技術職(勤め)	事務職(勤め)	販売・サービス・労務職(勤め)	その他	無回答
総数	928	40	82	79	52	201	161	246	15	52
%	100	4.3	8.8	8.5	5.6	21.7	17.3	26.5	1.6	5.6

F5(5). 職業契約形態分類(本人)

	該当者	自営または家族従業	正社員(勤め)	契約社員・派遣社員(勤め)	パートタイマー・アルバイト(勤め)	無回答
総数	928	206	412	100	171	39
%	100	22.2	44.4	10.8	18.4	4.2

F6. 家計維持者かどうか

	総数	はい	いいえ (家計維持者でない)	無回答
総数	1658	799	810	49
%	100	48.2	48.9	3

F6(1). 職業(家計維持者)

	該当者	勤め	自営(含自由業)	家族従業	学生	専業主婦	無職	その他	無回答	有職者(計)	無職者(計)
総数	810	461	115	13	2	22	157	14	26	589	195
%	100	56.9	14.2	1.6	0.2	2.7	19.4	1.7	3.2	72.7	24.1

F6(2). 就業先の従業員数(家計維持者)

	該当者	1～4人	5～29人	30～29 9人	300～9 99人	1,000 人以上	公務	無回答
総数	589	121	79	139	71	78	73	28
%	100	20.5	13.4	23.6	12.1	13.2	12.4	4.8

F6(3). 産業分類(家計維持者)

	該当者	農林漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	運輸・通信業	卸売・小売・飲食業	金融・保険業	不動産業	サービス業	公務	その他	無回答
総数	589	26	2	52	107	15	45	68	23	10	137	73	5	26
%	100	4.4	0.3	8.8	18.2	2.5	7.6	11.5	3.9	1.7	23.3	12.4	0.8	4.4

F6(4). 職業分類(家計維持者)

	該当者	農林漁業(自営または家族従業)	商工サービス(自営または家族従業)	自由業(自営または家族従業)	役員・管理職(勤め)	専門技術職(勤め)	事務職(勤め)	販売・サービス・労務職(勤め)	その他	無回答
総数	589	22	39	47	75	143	64	136	8	55
%	100	3.7	6.6	8	12.7	24.3	10.9	23.1	1.4	9.3

F6(5). 職業契約形態分類(家計維持者)

	該当者	自営または家族従業	正社員(勤め)	契約社員・派遣社員(勤め)	パートタイマー・アルバイト(勤め)	無回答
総数	589	119	361	43	27	39
%	100	20.2	61.3	7.3	4.6	6.6

F7. 住居形態

	総数	持ち家(一戸建て)	分譲マンション	民間の借家(一戸建て)	民間の賃貸アパート・マンション	公的な賃貸住宅・アパート	給与住宅(社宅・公務員宿舎)	住み込み・寮・寄宿舎など	その他	無回答
総数	1658	1301	63	66	147	31	12	4	13	21
%	100	78.5	3.8	4	8.9	1.9	0.7	0.2	0.8	1.3

F8. 世帯年収

	総数	200万円未満	200万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円～600万円未満	600万円～700万円未満	700万円～800万円未満	800万円～1000万円未満	1000万円～1200万円未満	1200万円～1400万円未満	1400万円～2000万円未満	2000万円以上	無回答
総数	1658	175	217	284	221	161	128	103	149	86	31	28	12	63
%	100	10.6	13.1	17.1	13.3	9.7	7.7	6.2	9	5.2	1.9	1.7	0.7	3.8

F9. 都道府県

	総数	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県
総数	1658	78	19	21	28	29	18	21	42	31	22	80	67
%	100	4.7	1.1	1.3	1.7	1.7	1.1	1.3	2.5	1.9	1.3	4.8	4

	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県
総数	154	87	32	14	11	12	16	26	30	52	90	25	18
%	9.3	5.2	1.9	0.8	0.7	0.7	1	1.6	1.8	3.1	5.4	1.5	1.1

	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県
総数	34	107	85	12	16	5	6	25	37	30	15	16	12
%	2.1	6.5	5.1	0.7	1	0.3	0.4	1.5	2.2	1.8	0.9	1	0.7

	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	無回答
総数	19	57	18	22	18	17	28	24	8	24
%	1.1	3.4	1.1	1.3	1.1	1	1.7	1.4	0.5	1.4

【都市規模・2007年】

	総数	政令指定都市	人口20万以上の市	人口10万以上20万未満の市	人口10万未満の市	町村
総数	1658	403	428	263	381	183
%	100	24.3	25.8	15.9	23	11

【都市規模・2011年】

	総数	政令指定都市	人口20万以上の市	人口10万以上20万未満の市	人口10万未満の市	町村
総数	1658	417	431	271	373	166
%	100	25.2	26	16.3	22.5	10

【地域ブロック】

	総数	北海道	東北	関東	北陸	東山	東海	近畿	中国	四国	北九州	南九州
総数	1658	80	140	487	74	71	169	274	104	64	117	78
%	100	4.8	8.4	29.4	4.5	4.3	10.2	16.5	6.3	3.9	7.1	4.7